

**（記載例）**  
**所要額精算書**

（病院名・診療所名を記入してください）

所要額調書（第2号様式）の記載内容を参考として記入してください。  
（事業費の変更等がなければ基本的に同じ内容となります。）

事業着手年月日	平成26年 8月12日
事業完了年月日	平成27年 3月10日

（単位：円）

区分	総事業費	寄附金 その他の 収入額 B	差引額 (A-B) C	対象経 費の実 支出額 D	基準額 E	選定額 F	補助基本額	補助金 所要額 G	交付決定額	補助金 受入済額 H	差引過 不足額 K
〇〇〇事業	33,500,000		33,500,000	31,000,000	31,000,000	31,000,000	31,000,000	15,916,000	16,666,000		-15,916,000
合計	33,500,000		33,500,000	31,000,000	31,000,000	31,000,000	31,000,000	15,916,000	16,666,000		-15,916,000

総事業費  
第9号様式「1 支出」の  
支出予定額(A欄)の合  
計(①+②)を記入

基準額  
第9号様式「1 支出」の  
基準額(B欄)の小計①  
を記入

補助金所要額  
第9号様式「2 収入」で計  
算した補助金所要額を  
記入

補助金受入済額  
補助金の概算払を受け  
ている場合はその総額を  
記入

対象経費の支出予定額  
第9号様式「1 支出」の  
支出予定額(A欄)の小  
計①を記入

交付決定額  
県から交付された交付決  
定指令書に記載されて  
いる金額を記入

- (注) 1 区分欄には要綱別表の事業名を記入すること。  
2 F欄には、D欄の金額とE欄の金額とを比較して少ない方の額を記入すること。（警戒区域等医療施設再開支援事業、浜通り医療提供体制強化事業、浜通り看護職員確保支援事業を除く。）  
3 G欄には、C欄の金額とF欄の金額とを比較して少ない方の額を記入すること。  
4 H欄には、G欄に記載された額に補助率を乗じて得た額を記入すること。  
ただし、算出された額に千円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとする。  
5 K欄には、J欄の金額から、H欄の金額とI欄の金額とを比較して少ない方の金額を差し引いた額を記入すること。